

香川県高体連卓球専門部のシード方法変更

(1) 春季強化大会 (令和3年度 第2回部長会で決定)

☆シングルス…前年度の全日本選手権 (ジュニアの部) および全日本選手権 (ジュニアの部) 県予選・新人戦の結果により16位までをシードとする。

- ①前年の全日本選手権 (ジュニアの部) ベスト32をシードする。
- ②前年の全日本選手権ジュニア県予選のベスト4をシードする。
- ③前年の新人大会のベスト4をシードする。
- ④前年の全日本選手権ジュニア県予選のベスト8をシードする。
- ⑤前年の新人大会のベスト8をシードする。
- ⑥前年の全日本選手権ジュニア県予選のベスト16をシードする。
- ⑦前年の新人大会のベスト16をシードする。
- ⑧前年の全日本選手権ジュニア県予選のベスト32をシードする。
- ⑨前年の新人大会のベスト32をシードする。

※ 県外出身の選手もこれに準ずる。

※ 各校の顧問の先生は、県外出身の1年生選手の中学校での実績を申込時に申し出る。

☆ダブルス…新人大会のダブルスポイントと、全日本ジュニア予選のシングルスポイントを集計し、8位までをシードする。

- ・ペアとしてのポイントの集計方法は、各ペアのダブルスとしてのポイント (別ペアの場合はダブルスポイントの1/2の合計) にシングルのポイントを加算する。
- ・ペア変更で1年生と組んだ場合は実力が高いと思われるペアを同等のポイントとする。
(ペア変更により戦力がアップしたものとみなす)
- ・ポイントは1位10点、2位8点、3位6点、4位5点、ベスト8は4点、ベスト16に2点を与える。

- ・ ~~同一校の対戦を避けるための移動はしない (平成21年度第2回部長会決定)~~
→ 同格の場合のみ同一校の対戦を避ける。
- ・ シードに欠員がでた場合は、シード順位を詰めて最下位シードを空欄とするが、推薦がある場合は抽選で決定する。
- ・ シード候補の辞退は認めない。

香川県高体連卓球専門部のシード方法

これまでのシード方法

(1) 春季強化大会

☆シングルス…新人大会の結果により16位までをシードする。

☆ダブルス…新人大会の結果により8位までをシードする。

- ・1～4シードは順位通りとし、5～8と9～12シードは前回との同一対戦を避けるためにクロスする。
- ・同一校の対戦を避けるための移動はしない（平成21年度第2回部長会決定）
- ・シードに欠員がでた場合は、シード順位を詰めて最下位シードを空欄とするが、推薦がある場合は抽選で決定する。
- ・ペア変更の場合は実力があると思われるペアを同等のシードとする。（ペア変更により戦力がアップしたものとみなす）
- ・シード候補の辞退は認めない。